

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業

(免疫アレルギー疾患等政策研究事業(移植医療基盤整備研究分野))

「ソーシャルマーケティング手法を用いた心停止下臓器提供や小児の臓器提供を含む臓器提供の選択肢提示を行う際の理想的な対応のあり方の確立に関する研究」

平成28年度 分担研究報告書

臓器提供医療機関における選択肢提示に関わる研究

研究分担者：江口 晋 長崎大学大学院 移植・消化器外科 教授

研究要旨

臓器提供数の増加の為に、いかに臓器提供に関する情報提供・オプション提示を行うかが重要な鍵と考えられる。オプション提示における現在の取り組みを調査し、改善点を明らかにすることを目的とし、研究を行った。臓器提供における選択肢提示において、移植医は、施設レベル、地域レベルでの現状・課題をよく知った上で、主治医への負担軽減や、スムーズな情報提供システムの確立など、移植医療の現状に精通している利点を活かして、チームの一員として、臓器提供の選択肢提示を行う際の理想的な対応のあり方の研究に関わることが重要と考える。

A . 研究目的

内閣府による世論調査(平成25年)によれば、家族が脳死下臓器提供の意思表示を指定なかった場合でも、「提供を承諾する」と答えた人の割合は約40%に及ぶ。臓器提供数の増加の為に、いかに臓器提供に関する情報提供・オプション提示を行うかが重要な鍵と考えられる。オプション提示増加を目指した長崎県・当院での取り組みを報告する。

B . 研究方法

長崎県における臓器提供に関する選択肢提示の現状について、地域レベル、施設レベルに分けて、調査した。地域に関しては、県コーディネーター、また長崎県臓器移植推進協議会と協力し、データを解析した。また施設レベルでは、長崎大学病院における現在までの臓器提供選択肢提示増加を目指した取り組みと現状を調査した。

C . 研究結果

【地域レベル】長崎県では、提供施設、移植施設、県コーディネーター(Co.)、臓器移植ネットワーク、県が参加するカンファレンスを定期的に開催し、2014年度からは、モデル地域として、当院他、三次救急施設、行政、メディア、ネットワークがチームとして臓器提供推進に取り組み、長崎県でのドナー情報件数は、2012年の15件から、2015年には33件と順調に増加している。更なる情報提供の増加に向けて、各施設のドナー適応症例への対応の現状調査を行っている。啓発活動に関しても、中学校等での移植医による出張授業を県がサポートし、メディアを通じて発信している。

【施設レベル】当院では、救急医、脳神経外科医、移植医をはじめとする各診療科、事務が連携し、オプション呈示のサポート体制の確立に取り組んでいる。臓器提供に関する意思表示の有無についての入院時アンケートや、提供時の関連各所へのインセンティブ制度を導入し、提供時の主治医のサポートを行ってきた。改正法施行以降、5件の脳死下、4件の心停止下臓器提供が行われており、9件中8件がオプション呈示によるものである。

D . 考察

長崎県、長崎大学病院の両者において、臓器提供の選択肢呈示の増加による、臓器提供数の増加が認められた。選択肢呈示の理想的なあり方に関して、提供者の主治医となる診療だけではなく、行政、施設が一丸となって取り組み、移植医もプロジェクトの一員として参加していた。

E . 結論

臓器提供の選択肢呈示の理想的な対応のあり方を探索するにあたり、移植医は、施設レベル、地域レベルでの現状・課題をよく知った上で、主治医への負担軽減や、スムーズな情報提供システムの確立など、移植医療の現状に精通している利点を活かして、チームの一員として、臓器提供の選択肢呈示を行う際の理想的な対応のあり方の研究に関わることが重要と考える。

F . 研究発表

1. 論文発表

1. Soyama A, Eguchi S, Egawa H. Liver transplantation in Japan. *Liver Transpl.* 2016 Oct;22(10):1401-7.
2. Soyama A, Eguchi S. The current status and future perspectives of organ donation in Japan: learning from the systems in other countries. *Surg Today.* 2016 Apr;46(4):387-92.

2 . 学会発表

1. 曾山明彦, 日高匡章, 足立智彦, 大野慎一郎, 夏田孔史, 原 貴信, 高槻光寿, 竹田昭子, 松尾孝之, 田崎 修, 江口 晋. 脳死肝移植を増やすために移植医ができること、すべきこと. 第34回 日本肝移植研究会 旭川 2016.7.7-8.
2. Indications and selection of the optimal candidate for liver retransplantation. Eguchi S. *Asian Transplantation Week 2016.* 2016.10.27-29. Korea.

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
なし

2. 実用新案登録
なし

3. その他
なし